

令和5年10月20日

【巻頭言】

(理事長 野々村好三)

深まりゆく秋、皆様、いかがお過ごしでしょうか。今年は各地で4年ぶりの対面開催行事も行われています。本会が9月に行ったセミナーもその一つです。その場にいるからこそ生まれる人と人とのつながり、得られる情報があることを改めて実感しました。

さて11月には、視覚障害者向け総合イベント「サイトワールド」が4年ぶりに開催されます。その中で、11月3日、点字考案200年記念事業 記念講演会にて、本会の奥野真里理事も登壇します。奥野理事は、この秋、視覚障害児の教育を取り巻く環境について米国にて発表予定であり、その概要を上記講演会でお話しします(後述の案内参照)。ご都合の付く方、お聞きいただけましたら幸いです。

また、12月には音楽の教科書をテーマにオンラインセミナーを開催いたします。こちらもお参加をお待ちしております。

【令和5年度 第2回(通算37回)セミナーのご案内】

様々な生徒に分かりやすい点字楽譜の表現

～音楽の点字教科書に必要な基本とは～

日時：2023年12月9日(土) 13:30～15:30

Zoom オンライン(ライブ)

講師：加藤 俊和 氏

(盲学校用 点字音楽教科書編集者・点字楽譜利用連絡会副代表)

今回の教点連セミナーでは《音楽の教科書》を初めて取り上げます。

今は、視覚障害児童・生徒を教える盲学校等の音楽科教師が点字楽譜の指導をされていないケースが見受けられ、ましてや一般校においては、点字楽譜の指導はほぼ期待できません。そのような中で、「絵のような音楽教科書」を点訳し、児童・生徒に分かりやすい点字教科書とするには、単に点字楽譜を点訳するのではない、段階を追った教材

としての工夫が必要です。

まもなく発行される文部科学省編「点字学習指導の手引 令和5年改訂版」の中の「点字楽譜指導における配慮事項」には、2024年使用の小学校の点字音楽教科書に必要な「点字楽譜指導の例示」が体系的に掲載されているほか、一部の点字楽譜記号の扱い(変更)にも触れています。

加藤氏は、1981年から盲学校用の音楽の教科書の編集に携わり、様々な児童・生徒の段階に応じた教材としての楽譜の提示方法を新たに採用し、この方式が高く評価されて、現在も受け継がれています。また、1984年発行の文部科学省の『点字楽譜の手引』の事実上のまとめ役を担当し、同書は以来約40年、最も必要な手引き書として親しまれてきました。加えて、このたびの『点字学習指導の手引』の執筆者の一人でもあり、今回の「点字楽譜指導」の部分についても説明がありますので、今後の音楽教科書の点訳には非常に重要な内容となります。

点字楽譜をご存じなくても、教科書制作の基本的な考え方は共通ですので、ご関心をお持ちいただけたらぜひご参加ください。また、事前の質問もお受けいたします。ぜひ多くの方のご参加をお願いいたします。

プログラム

- 13:30 開会挨拶
- 13:40 講演：加藤俊和氏
- 15:00 質疑応答と意見交換
- 15:25 諸連絡など
- 15:30 閉会

対 象：本会会員、点字教科書・教材製作に携わっておられる方、ご関心のある方

定 員：先着80名（オンラインのみ）

参加費：会員…無料、非会員…1,000円（資料代等）

お申し込み・問い合わせ：11月25日（土）までに、氏名、所属、メールアドレスをお送りください。info@kyotenren.org（本会代表アドレス：担当 山岸）

※お申し込みから数日以内に返信メールをお送りいたします。（事前質問も同日まで）

【 第3回 点字考案200年記念事業 記念講演会 】 in サイトワールド2023

2023年11月3日（金・祝） 13:30～15:30（開場13:00）

テーマ：「日本における児童・生徒、中途失明者に対する点字指導のあり方」

第1部：「アメリカ開催の“Getting In Touch With Literacy”の事前発表会」

発表者：渡辺哲也氏（新潟大学教授）

南谷和範氏（大学入試センター教授）

奥野真里氏（全国視覚障害児童・生徒用教科書点訳連絡会事務局長）
第2部：「日本における中途失明者、児童・生徒に対する点字指導のあり方を考える」

報告者：牟田口辰己氏（「点字学習指導の手引き」編集委員会主査）

渡邊寛子氏（福島県立視覚支援学校教諭）

会場：すみだ産業会館 9階 第1・第2会議室

●住所 東京都墨田区江東橋3丁目9番10号 墨田区・丸井共同開発ビル

●最寄り駅 JR・東京メトロ半蔵門線「錦糸町駅」

YouTube ライブ配信：

視聴用 URL <https://youtube.com/live/YkhnfB-592Q>

定員：80名（※先着順。定員には付添者も含む）

参加費：無料

申し込み方法：

●必要事項を記入の上、下記お申し込み先へ原則メールでお申し込みください。
なお、郵送、FAXでもお受けいたします。

●必要事項 件名に「点字考案記念事業参加申し込み」と明記の上、「①氏名
②所属機関 ③電話番号 ④メールアドレス ⑤付添者の有無」をお知らせください。

●申し込み締め切り 2023年10月20日（金）

※YouTubeの視聴は、申し込み不要

お申し込み、お問い合わせ先：

点字考案200年記念事業推進委員会事務局

〒169-8664 東京都新宿区西早稲田2-18-2 日本視覚障害者センター内

電話 03-3200-0011（平日9:00～17:00）

メール tenjikouan200@jfb.jp

FAX 03-3200-7755

イベント詳細・資料掲載ホームページ：

<http://nichimou.org/all/news/other/tenjikouan200-3-1/>

主催：点字考案200年記念事業推進委員会

【令和5年度 第1回（通算36回）セミナーのご報告】

テーマ：「児童・生徒が理解しやすい点字教材を届けるために」

～『情報』の教科書から考える～

日時：2023年9月16日（土） 13:30～16:30

場所：新宿リサイクル活動センター（東京都新宿区）

講師：山賀信行氏（NPO法人スラッシュ副理事長）

参加者：約30名

今回のセミナーでは「情報」の教科を取り上げました。「情報」の科目が2003年度に高校の必修科目となり、昨年度から「情報Ⅰ」として再スタートしたこと、小中学生にもタブレットが配布されるようになったことなどを踏まえての今回のテーマ設定です。

当日は、盲学校高等部で実際に使用されている「情報Ⅰ」の点字教科書を題材とし、情報分野の点字教科書製作のポイントを、山賀信行さんに分かりやすく説明していただきました。

講演の内容は、「情報処理点字」と「図の点訳」の大きく二つに分かれます。

まずは日本語6点情報処理点字の概要についてです。1981年に制定され、1995年以降大きな改訂がされておらず、成熟した点字体系であること、海外で使用されているNABCCコードとの関係、読みやすくするための自由な発想の大切さなどについて解説いただきました。

次に、「図の点訳」については、点図として表すのが良いのか、説明に置き換えるのか、省略するのか、実際の教科書の表現を取り上げながら考えを深めました。この問題はどの教科にも共通することではありますが、やはり、教科ごとの特徴が出るものです。

続いてはレイアウトの工夫です。大きなエクセルの表を分割したり見開きにしたりしてどのようにわかりやすく表現するのか、フローチャートやプログラムを書く際の工夫や注意事項についても確認しました。特に、フローチャートは、ことばを囲む枠の形が決まっており、その形を勝手に変えることはできないこと、プログラムについては1行になるべく多く書く工夫も必要であること、などについてと説明いただきました。

講演終了後の質疑応答では、情報処理関係の点訳に携わっておられる点訳者の方・点字ユーザーの方から活発な質問が出され、情報処理の点字表記の仕方や考え方、紙のサイズを大きくしてはどうかという提案、子どもたちが情報に関心を持つようにするための工夫などについて、話題が広がりました。

参加人数はコロナ前と比べて多くはありませんが、情報処理点字に関わっておられる皆様の熱い思いに触れることができ、改めて対面開催の良さを実感しました。

情報を取り巻く分野は日々刻々と変化しており、今後ますます情報リテラシーが重要になってくることが予想されます。視覚障害者が情報から取り残されることのないよう、必要な知識とスキルをしっかりと身に着けられる環境の整備が大切です。そうした意味合いからも、点字教科書が大きな役割を担うと考えられます。今後とも皆様、よろしくお願いいたします。

【理事会報告】

●令和5年度 第3回理事会報告

日 時：2023年8月26日（土） 9:30～12:00

参加者：池村、加藤、小宮山、鈴、野々村、藤下、三上、牟田口、山本、奥野

内 容：

1. 9月16日のセミナーについて、事前準備と当日の進行の確認

2. 12月9日（土）13:30～15:30 のオンラインセミナーについて

場 所：オンライン

テーマ：音楽教科書の点訳について

講 師：加藤俊和氏

3. 令和5年度 教点連ニュース2号の確認

4. その他

次回の理事会 11月11日（土）13:30～ オンラインにて

発行日：令和5年10月20日

発行所：NPO法人全国視覚障害児童・生徒用教科書点訳連絡会

ホームページ：<http://kyotenren.web.fc2.com/>

発行人：野々村好三

ニュース発送元：（社福）名古屋ライトハウス法人本部

〒466-0855

名古屋市昭和区川名本町1丁目2番地

本会E-mail：info@kyotenren.org

振込口座番号：00180-7-262151

口座名義：全国視覚障害児童・生徒用教科書点訳連絡会